

## 「音読フォーラム in とっとり」の実施について（報告）

医療・健康情報サービスの一つとして平成24年から音読教室を実施し、県内の図書館や高齢者が集う施設にも広がっている。近年、公民館、高齢者施設などでは、認知症予防プログラムとして取り組むところも増えてきている。さらに音読教室の普及を進め、県民の健康長寿を応援すると共に、認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて、図書館、行政機関、高齢者が集う施設と連携した認知症対策「オレンジネットワーク鳥取モデル」構築の取り組みの一環として「音読フォーラム in とっとり」等を実施した。

### 「音読フォーラム in とっとり」の開催結果

【日時】平成29年9月10日（日） 午後1時半から4時まで

【会場】倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

【対象】図書館関係者 高齢者施設関係者 一般県民の方

#### 【内容】

##### （1） 報告「鳥取県立図書館の音読教室と県内への広がり」

報告者：鳥取県立図書館 郷土資料課係長 中尾有希子

当館の「あたまイキイキ音読教室」の取組、市町村立図書館への広がり（19市町村中13市町村が実施）と高齢者施設との連携について報告した。

##### （2） 講演「認知症予防の最新情報～認知症の正しい理解と音読の効果について～」

講師：鳥取大学医学部 教授 浦上克哉 氏

認知症予防の最新情報と音読の効果についてお話いただいた。早期の認知症予防がなぜ必要なのか、音読の効果の実証結果についても説明していただき、認知症予防についての理解が深まった。

##### （2） 実践報告・協議

実践報告者：

伯耆町立岸本図書館 岸本あたまイキイキ音読教室 テキストリーダー、詩と歌のリーダー

社会福祉法人 敬仁会 地域ケアセンター マグノリア 代表

公益社団法人 認知症の人と家族の会 鳥取県支部 代表

アドバイザー 鳥取大学医学部 教授 浦上克哉 氏

コーディネーター 鳥取県立図書館 副館長 河本直正

【参加人数】 142名

#### 【参加した方の感想】

- ・こんな良いフォーラムははじめてだ。認知症予防でコミュニケーション、地域を改革。
- ・高齢者が多くなっていき、認知症の方がどんどん増えている現状です。本日の出席者が口伝てに話してあげられるとどんなによい事かと思います。大変良い企画でした。
- ・認知症予防の必要性を若い人にもっと周知することが必要と感じた。
- ・地域のいきいきサロンで音読教室をしてみようと思います。

